



杉並区

子供らしいピュアな願いごとが並びます 保育園の園児が七夕飾り



27.7.2
杉並区広報課

2日（木曜）、妙正寺川に架かる落合橋付近（清水3丁目）の遊歩道で、近所の保育園に通う園児15人が七夕飾りに来ました。遊歩道には、子供らしい純粋な願いが飾られ、風に揺られて並びます。子供達の純粋な想いに触れ、久しぶりに童心にかえて昔のように願いごとをしてみたいかたがたでしょうか。

杉並区の北西部に、「科学と自然の散歩みち」と呼ばれる井草川遊歩道・妙正寺川・妙正寺公園などをつなぐみちがあります。この「科学と自然の散歩みち」は、小柴昌俊博士が平成14年にノーベル物理学賞を受賞し、杉並名誉区民称号贈呈の際の記念事業として10年前に開設されました。開設以降は、地域の人々の散歩コースとして親しまれています。

そのコースの一部となっている妙正寺川沿いの遊歩道では、春のこいのぼり、冬のイルミネーションなど、季節に合わせた飾りつけなども行われます。

6月30日には、川沿いのフェンス約20メートルにわたって笹を設置。近所の子供たちの願いごとが込められた赤、青、緑など色とりどりの短冊約350枚が、涼しげに風に揺れています。

本日は、あいにくの雨模様でしたが、近所の保育園に通う15人の園児が訪れ、それぞれの願いごとを短冊に書いて飾りました。短冊には、「トトロに会えますように」といったファンタジックな願いごとや「早くおかずが食べられるようになりますように」といった子供らしい前向きなものなど、子供達それぞれの純粋な願いが書かれており、通りかかる人の心を和ませます。

遊歩道の七夕飾りは、7日（火曜）まで見ることができます。



【報道機関 問い合わせ先】

土木計画課施設整備係 電話 03-3312-2111

広報課 電話 03-3312-2111